

# KASUGA

輝き ふれあい 安らぎの都市

市報 **かすか**

平成18年

3/

1

No.824



歯みがき教室

活動的な85歳を目指して

特集

みんなで取り組む

# 介護予防

## CONTENTS

- 5 市からのお知らせ
- 6 人権作文
- 7 情報ひろば
- 12 あそぼろ児童センター
- 13 曇りのち晴れ
- 14 まちのニュース

活動的な85歳を目指して

みんなできり組む

# 介護予防

あなたの介護予防を支えます  
～主な変更内容～

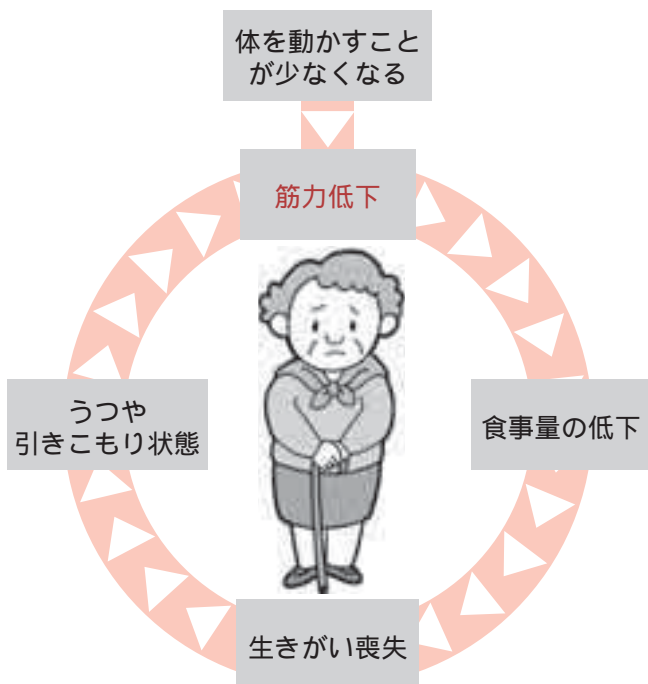
いきいきプラザを介護予防拠点に  
特定高齢者と一般高齢者に区分  
健康診査に介護予防診査項目を追加  
地域包括支援センターを設置  
各種介護予防事業をスタート

## 介護予防の重要性

高齢者は、加齢や疾病、環境の変化などのさまざまな要因が引き金となり、身体機能が著しく低下することが多くあります。特に、日常生活で身体を動かすことが少なくなると、筋力が低下し、食事が減ります。そして、生きがいを失いつつや閉じこもりの状態になり、より一層筋力が低下してしまつというような、悪循環が生じます。

つまり、高齢者が活動的な老後を過ごすには、老年症候群(廃用性症候群)を予防することが、最も重要だと言えるのです。

高齢者の身体状態の悪循環



4月からの介護保険法改正に伴い、地域支援事業「介護予防事業」が始まります。介護が必要になってから支援するのではなく、介護が必要な状態にならないよう、また、介護が必要になっても悪化しないよう、早期からの介護予防の取り組みを支援していきます。

みんなで取り組む

# 介護予防

あなたは大丈夫??

## 介護予防チェック

あなたは日ごろから介護予防に取り組んでいますか? 次のリストをチェックして、あなた自身の体の状態を見直してみましょう。✓が一つでもある人は、機能の改善を目指して積極的に取り組みましょう。

- 手すりや壁をつたわないと、階段を上れない
- イスに座った状態から、何かにつかまらなるとに立ち上がれない
- 15分間続けて歩くことができない
- ここ1年間で転んだことがある
- 転倒に対する不安が大きい
- ここ6カ月間で、体重が2~3kg以上減った
- 体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)が、18.5以下である
- 硬いものが食べにくくなった
- お茶や汁物などでむせることがある

### チェックリスト

生活・活動状況や身体状況などを確認するため、チェックリストによる問診を行います。

これまでの健康診査は、病気を発見するためのだけのものですが、今後は、介護予防に結び付けるための判断基準としても活用していきます。

### 健康診査に追加

介護が必要な高齢者を増やさないためには、まずは、できるだけ早く特定高齢者を見つけて、介護予防に努めるよう促していくことが大切です。そこで、65歳以上の人の健康診査に、「介護予防に関する診査項目」を追加します。

平成18年度の健康診査は7月から行う予定です。

### 地域包括支援センター

特定高齢者を決定し、介護予防事業への参加につなげるための手伝けを行うのが、「地域包括支援センター」です。市内に2カ所設置します。

同センターの専門員が、健診などで把握した特定高齢者の自宅を訪問し、「介護予防ケアプラン」を作成します。そのプランに基づいて、いきいきプラザなどで行う各種介護予防教室に参加してもらおうこととなります。

### 介護予防の拠点

介護予防を進めるにあたり、いきいきプラザを「介護予防拠点」と位置付け、健康課に「介護予防担当」を新設します。

また、国の補助を受けて、より多くの皆さんが利用しやすい施設となるよう、大規模改修を行い、3階フロアを運動スペースにします(4月3日から利用開始)。

いきいきプラザのほか、各地区公民館で「介護予防教室」を行うなど、今後は、地域全体で介護予防に取り組む体制も作っていきます。

### 高齢者を区分

人によって身体の状態はさまざまです。そこで、要介護認定以外の高齢者を2つに分け、それぞれに合った事業を行っていきます。

#### 特定高齢者

現状のままでは、介護が必要な状態(虚弱傾向)になってしまつたおそれがある高齢者、「介護予防特定高齢者施策」として、介護予防事業を実施します。

#### 一般高齢者

特定高齢者に該当しない、比較

### 口の中や関節などの状態確認

医師による診察の中で、口の中や関節などの状態を確認。必要に応じて、唾液の飲み込みテストや、栄養状態を確認する血液検査なども行います。



みんなで取り組む

# 介護予防



こんな事業を行います

高齢者一人ひとりに合った事業を行っていきます。

## 特定高齢者介護予防事業

国の指針に基づき、次の6項目を柱に行っていきます。

- 運動機能向上事業
- 口腔改善事業
- 栄養改善事業
- うつ予防・改善事業
- 閉じこもり予防・改善事業
- 認知症予防・改善事業

## 一般高齢者介護予防事業

誰でも気軽に参加できる事業を行っていきます。

また、介護予防の必要性を広く啓発し、地域全体で取り組んでいけるよう支援します。

### 特定高齢者介護予防事業

事業(開始月)	内容
いきいきルーム運動事業(4月～)	自転車エルゴメーターなどの運動機器を使いながら、自分のペースで自分に合った運動を継続できる運動教室を行います。また、健康運動指導士がストレッチなどの運動指導を行います。
転ばん塾(7月～)	集団の運動教室として、ストレッチや筋力トレーニング、バランスや歩行改善などを指導します。
栄養改善教室(9月～)	食事の基礎知識や調理技術を学び、栄養状態の改善を行うための教室です。主に低栄養状態の人が対象。
口の中改善教室(10月～)	口の中の清潔保持や、「食べる」「飲み込む」「話す」機能の改善教室です。
うつ閉じこもり認知予防改善事業	外出して社会的刺激を受けることが、予防改善につながる場合があります。そこで、各種介護予防教室などへの参加を促していきます。それ以外の人については、地域包括支援センター専門員が定期的に自宅に訪問し、受診勧奨をしたり、相談に応じたり、指導を行ったりしていきます。

いきいきプラザまでの通所が困難な人には、送迎を行います。ただし、心身状況を確認の上、対象者や利用期間の制限があります。

### 一般高齢者介護予防事業

事業(開始月)	内容
いきいきルーム運動事業(4月～)	高齢者が楽しく安全に運動を継続できるよう、より利用しやすいシステムに変更します。
介護予防ボランティア養成講座(5月～)	介護予防事業のお手伝いをしてくれるボランティアを募集し、養成します。
公民館介護予防教室(9月～)	公民館で、介護予防の講義・実技講習を行います。

このほか、歩こう運動や運動サークル、ふれあいいきいきサロンなどの支援も行っています。

「できない」「やらない」「したくない」・・・  
そんな今の現状から、一歩踏み出しましょう。  
自立した生活が送れるよう、  
そして、健康な体で、生きがいを見つけ、  
あなたがいつまでもいきいきと過ごせるよう、  
市全体で支援していきます。  
活動的な85歳を目指して、  
みんなで介護予防に取り組みしましょう。

高齢者の健康や介護予防に関する相談は、気軽に問い合わせてください。

問い合わせ先 健康課(いきいきプラザ)

(501)1315 (501)0051



## 第3日曜日は「家庭の日」

# 「ひな祭り」こども料理教室

家庭の在り方を考えてもらう「家庭の日(毎月第3日曜日)」に、市内の小・中学生対象の料理教室を行います。

ここで習った「ひな祭り」の料理を、家族に披露しませんか。

日時 3月19日(日) 午後2時～4時 (受付 午後1時30分～)

場所 ふれあい文化センター料理講習室(大谷6-24)

メニュー おひな様のいなりずし だご汁 ヨーグルトケーキ

参加費 500円(材料費)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 3月1日(水)～15日(水)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

当日は、エプロンと三角巾<sup>さんかくきん</sup>、ふきんを持ってきてください。

申込・問い合わせ先 社会教育課 ☎(575)4121 FAX(593)7380

市からの  
お知らせ

## 注意してください

# 相次ぐ放火

春日市と那珂川町で放火が相次ぎ発生しており、平成16年12月から17年12月までの間で、その件数は46件にも上っています。さらに、17年12月には、岡本地区で、死亡者も出てしまいました。

これらの放火は、午後8時ごろから明け方にかけて多発しています。また、倉庫や物置、車庫、廃材、ゴミ、共同住宅の駐車(輪)場の自動車やバイクへの放火が目立っています。家の周りには、できるだけ燃える物を置かな

いようにするなど、十分注意してください。

もし、不審者を見かけたら、すぐに、110番(警察署)や119番(消防署)に通報しましょう。

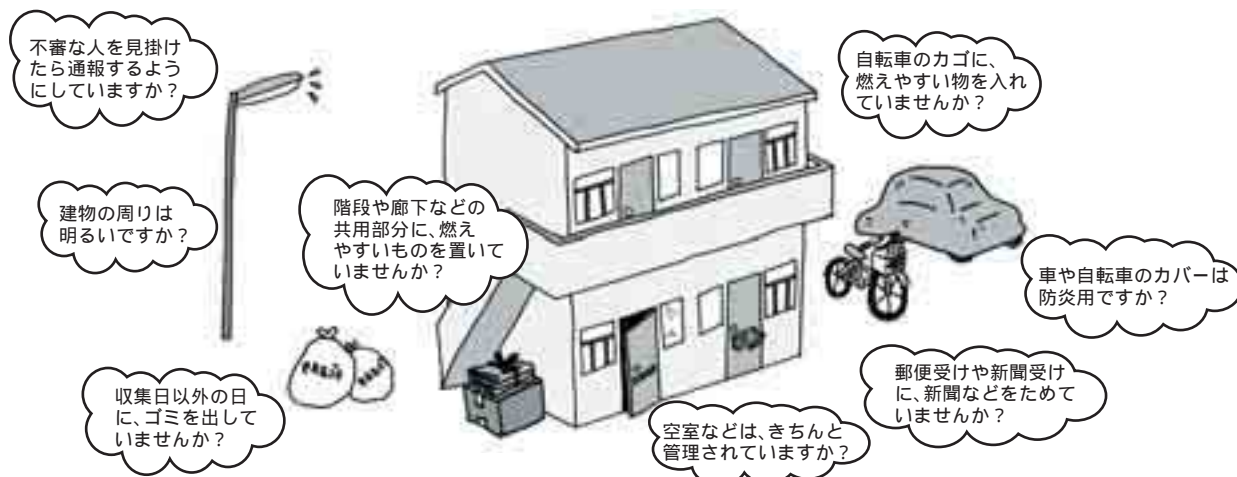
問い合わせ先

春日・大野城・那珂川消防本部

☎(584)1191 FAX(584)1194

土木管理課消防防災担当

☎(584)1111 FAX(584)1143



# 第25回全国中学生人権作文コンテスト福岡県大会

福岡県人権擁護委員連合会と福岡法務局が県内の中学生を対象に行った「全国中学生人権作文コンテスト福岡県大会」集まった4万1,913点の応募作品の中から、市内の中学生の作品も入賞しています。その中から、今回は、奨励賞を受賞した三輪香緒理さんの作品を紹介します。

ぜひ、皆さんの感想をお寄せください。



## ホスピスで学んだ事

三輪香緒理(春日東中学校1年)

みなさんは、ホスピスという言葉を知っていますか？私も去年まではまったく知りませんでした。ホスピスとは、ガンなどの病気の末期で治癒不可能となった患者さんが生活する病棟の事です。緩和ケアとも言われ、患者さんと家族が可能な限り人間らしく快適な生活を送れる事を中心としたものなのです。

今年の冬、祖母がホスピスに入院する事になってしまい、私もたびたびお見舞いに行きました。とてもきれいで、ここが病院「と思うてしまうくらいです。もう一つ、私が気付いた事がありました。たくさんの花がいろんな所にかざられているのです。それに手作りの人形やお菓子の紙…。これはボランティアの方々が作ったものだそうです。そう思っていると母達が3時からピアノの演奏が始まるんだって」とこう言いました。そのピアノの人の所に行ってみると、「次は何の曲がいいですか」とみんなに聞いています。

「この人は病院の人なのか」と私は思いました。そしてその人はリクエエストされた曲をひいて、そして患者さんや患者さんの家族は歌ったりしました。私も歌いました。このピアノの人は、後で聞くと音楽療法士さんという職業の人でした。この方は私にとって一番思い出に残る人にもなりました。他にもホスピスでは、お茶やお菓子のサービス、花のサービスなども行っていました。祖母の誕生日は、みんなから色紙、花などの数々のプレゼントをいただいたり、みんなとつてもうれしい気持ちになります。テラスにはベッドごと外に出られるし、音楽もベッドごと聞きに來られる方もいらっしゃいます。

ここで体験した出来事は、わずか2カ月ほどにすぎませんでした。が、学んだ事はそれ以上です。私はボランティアってこんな



にすごい、そう感じました。ピアノなどの音楽から、お茶やお菓子など、これは全部ボランティアの方々がやっているものなのです。ホスピスには基本的な考え方としては、死への過程」というとてもさげすまれてつらいものがありますが、ボランティアの方や医師、看護師さんなどの力で、人間らしい生活を最後まで送ることができるようです。これは一つの「人権」につながるのではないのでしょうか。私は、この方達みたいになりたい！とも考える様になりました。多分、ホスピスについて知っている人は私と同じ年くらいの人では少ないでしょう。私は悲しかったけれど、この体験は、人として生きる事にとって、とても大事な体験だったと思っています。ホスピスという大切なシステムを私は知る事ができて命についても考えられる様になりました。

人は最後まで自分らしく生きぬき、どんな苦しい状況でも自分らしさを大切にできる。そんなホスピスがこれから増えていったらいいなと思っています。

# 情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎584-1111  
www.city.kasuga.fukuoka.jp



## 福祉ばれつと館交流スペース 春の筆あそび(絵手紙)展

絵手紙ボランティアひなたぼっこによる作品展です。心温まる絵手紙の数々を見に来ませんか。入場は無料です。

日時 3月1日～31日

午前10時～午後4時30分

場所 福祉ばれつと館交流スペース

ス喫茶オルゴールへ小倉

3-242-1)

問い合わせ先 喫茶オルゴール

☎(575)1304

FAX(575)4642



## 会員募集

### 春日硬式テニスクラブ

市内に居住するテニス経験者を募集します。一緒にテニスを楽しみませんか。

練習日 毎週火・木曜日

練習時間 午前10時～正午

練習場所 市民スポーツセンター

テニスコート(大谷6-28)

会費 月額1,200円

別途入会金1,000円が必要

です。

問い合わせ先 高木

☎(585)0378 (FAX兼用)

## 春日市テニス協会

### テニス初心者教室

初めてテニスラケットを握る男性65歳まで、女性55歳までの市民が対象です。

参加は無料です。

日程 4月5日～6月14日の毎週

水曜日(計10回)

時間 午前10時～正午

場所 若葉台中央公園テニスコート

(若葉台西3-4-1)

定員 8人程度(申込先着順)

申込方法 3月20日 までに電

話で住所、氏名、年齢、性別、

電話番号、ラケットの有無

を伝える

申込・問い合わせ先 同協会

福丸

☎(585)9168

## 部員募集

### 春日少年野球(軟式)

市内に居住する小学生男子が対象です。体験入部も歓迎です。

練習日 毎週月・金曜日

練習場所 市民スポーツセンター

グラウンド(大谷6-28)

会費 月額3,000円

問い合わせ先 阿比留

☎090(3322)1078

✉sm1.4@comet.ocn.ne.jp



## 食生活を改善

### 糖尿病予防料理教室

生活習慣や社会環境の影響で、糖尿病患者が増えています。食生活を改善し、糖尿病を予防しましょう。

日時 3月24日

午前10時～午後2時

場所 いきいきプラザ視聴覚室

(昇町1-120)

内容 講話 調理実習

参加費 4,000円(調理実習費)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 3月1日～10日に

電話かファックスで住所

氏名、年齢、電話番号を伝え

る

当日は、エプロンと三角巾を

持ってきてください。

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

FAX(501)0051

## 気軽に相談してください

### 栄養相談

生活習慣病などの相談に、管理栄養士が無料で応じます。

日時 3月8日・16日・28日

午後2時～5時

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

事前に予約が必要です。

なお、都合がつかない人は、問

い合わせてください。

予約・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

FAX(501)0051

## 更年期のメンタルヘルス

### 心の健康セミナー

筑紫保健福祉環境事務所と市が行うセミナーです。

更年期は、女性ホルモンのバ

ランスの乱れから、心身にさまざま

な影響が現れてきます。また、家庭

や職場などで精神的なストレスが

増える時期とも重なります。この

時期を健康に過ごすためのヒント



を聞きに来ませんか。

参加は無料です。

日時 3月14日

午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

講師 梅津和子さん(臨床心理士)

定員 50人(当日先着順)

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

FAX(501)0051

## 福岡徳洲会病院

### 健康教室

期日・テーマ

3月10日 胃と大腸のお話し

3月17日 糖尿病に合併した

うつ病について

3月24日 低脂肪食のすすめ

(体重をコントロールしよう)

時間 午後2時30分～3時30分

場所 同病院センター6階講堂

(須玖北4-5)

参加費 無料

問い合わせ先 同病院健康管理セ

ンター

☎(573)6622

FAX(572)0633

**筑紫保健福祉環境事務所  
不妊治療費を助成**

対象 次のすべてに該当する人  
福岡県内・福岡市・北九州市を除く  
に住民登録している人  
戸籍上の夫婦・外国人登録原票  
で確認できる人を含む  
夫婦の前年の所得合計額65  
0万円未満  
助成額 年度あたり10万円を連続  
2年度

申請方法など、詳しくは問い  
合わせてください。

問い合わせ先 同事務所  
☎(513)5626  
FAX(513)5598

**会員募集  
ヘルスリーダーの会**

現在、41人の会員で活動してい  
る「ヘルスリーダーの会」。同会は、  
歩こう運動推進ボランティアとし  
て、「健康ウォーク」や「地域ウォー  
キング教室」など通して、市民の皆  
さんの健康づくりや運動習慣を身  
に付けるためのお手伝いをしてい  
ます。

自分自身の健康づくりも兼ね  
て、あなたも一緒に楽しく活動し  
てみませんか。

定例会期日 毎月第3水曜日  
健康づくりの勉強をします。  
場所 いきいきプラザ昇町1-

120)

会費 年額1000円

申込方法 4月7日 までに、電

話かファックスで住所、氏  
名、電話番号を伝える

申込問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

FAX(501)0051



**幼児期からの歯のお手入れ  
歯みがき教室**

1歳以上の子どもとその保護者  
を対象に、歯科衛生士が正しい歯  
みがきを教えます。  
参加は無料です。

日時 3月15日

午前10時30分～正午

場所 いきいきプラザ昇町1-

120)

母子健康手帳と子ども用歯フ  
ラシを持ってきてください。

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

FAX(501)0051

**ファミサポがすが  
おねがい会員説明会**

子育てを手助けしてほしい人と  
子育てを応援したい人が支え合う  
会員組織「ファミリィ・サポート」  
センターがすが。今回は「おねが

い会員」になるための説明会を行  
います。

参加は無料で、託児無料・申込  
先着20人も行います。

日時 3月12日

午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター学習  
室3(大谷6-24)

申込方法 3月10日 までに、電

話かファックス、Eメール

で住所、氏名、電話番号、託  
児の有無を伝える

市役所、ふれあい文化セン  
ター、いきいきプラザ、すすく  
プラザに、詳しい内容を記載し  
たチラシを置いてあります。

なお、「まかせて会員」になる  
ための講習会は、5月に行う予  
定です。

申込み問い合わせ先 ファミリー

サポートセンターがすが事務

所(すすくプラザ内)

☎(584)7700

FAX(584)7739

✉famispoo@city.kasuga.fukuoka

.jp

**筑紫交通安全協会  
チャイルドシートの貸出**

自動車運転免許記載の住所が  
春日市、大野城市、筑紫野市、太宰  
府市、那珂川町の人を対象に、チャ  
イルドシートを貸し出します。  
貸出期間 4月3日～9月25日

申込方法 3月9日～23日の

平日に、運転免許証と印鑑、

同協会会員証を持参して窓

口で申し込む

同協会会員を優先し、申込多  
数の場合は抽選します。

申込・問い合わせ先 同協会 筑紫

野市二丁目市南4-8-33

☎(924)0066

FAX(924)0064



**無料で派遣  
バリアフリーアドバイザー**

福岡県建築住宅センターは、  
建築士や作業療法士、理学療法士  
などの専門家を無料で派遣し、住  
宅改造のアドバイスをしていま  
す。ぜひ利用してください。

対象 65歳以上の人または障害者

内容 住宅改造が必要な箇所や

施工方法 手すりの位置や

形状、リフトなどの介護機

器の利用アドバイスなど

問い合わせ先 高齢障害課高齢担

当

☎(584)1111

FAX(584)3090



かとう あみ  
加藤杏実ちゃん(下白水南)  
平成16年3月18日生



ふるい ちそうま  
古市想磨ちゃん(春日原北町)  
平成17年3月24日生



たなか じょうし  
田中城治ちゃん(白水池)  
平成17年3月28日生



やひろ みほ  
八尋美帆ちゃん(上白水)  
平成15年3月15日生





**ひだまりの会  
在宅介護者リフレッシュ事業**

現在、家族を介護している人施設利用者を含むを对象に、リフレッシュ事業を行います。

温泉に入りながら、介護体験や悩みを分かち合い、日ごろの介護疲れを癒やしませんか。

日時 3月16日

午前11時～午後4時30分

早く帰ることもできます。

集合場所 春日市社会福祉協議会

(昇町3-10-1)

行き先 天拝の郷 筑紫野市天拝

坂2-43)

参加費 1000円(入湯料を含む)

当日は、せっけんタオルを持ってきてください。

申込方法 3月13日 までに、電

話で申し込む

申込・問い合わせ先 同会 中嶋

(581-1378)(FAX兼用)



**縦覧できます  
環境影響評価書案**

「九州カンツリー倶楽部春日原ゴルフ場移転整備事業」(約51ha)における環境影響評価書案の縦覧を行います。この案について、環境

保全の見地からの意見を提出することができません。

区域 上白水字東浦1310-9他

那珂川町上梶原50-1他

縦覧日時 3月7日～4月6日

午前9時～午後5時

縦覧場所

同ゴルフ場下白水207-1)

市環境対策課

問い合わせ先 (有)GIF(下白水

207-1)

(596)1461

(596)3299



**福岡県緑化センター  
緑の教室**

庭木のせん定や病害虫、樹木の育て方、ガーデニング、庭造りなどを学びませんか。

期日 5月～12月の第3日曜日

(計8回)

時間 午前9時30分～正午

場所 同センター研修室久留米

市田主丸町益生田112

5)

参加費 無料(別途材料費などの

実費が必要)

定員 25人程度(申込先着順)

申込方法 3月1日～4月11日

(必着)に、ハガキがファ

ックスに、緑の教室受講希

望、郵便番号、住所、氏名、電話番号、ファックス番号を書いて送る

申込・問い合わせ先 同センター

「緑の教室」受付係 千839-

1213)

(0943)730130

(0943)721558

**筑紫食品衛生協会  
食品衛生責任者養成講習会**

食品衛生責任者の知識と技術を身に付けるための講習会です。

日時 3月8日・9日(いずれ

か1日)

午前10時～午後5時

(受付 午前9時30分)

場所 クロバープラザ5階セミ

ナールームA・B(原町3-

1-7)

受講料 7000円

定員 各120人

管内での営業者を優先し、申

込先着順で受け付けます。

申込方法 電話かファックスで氏

名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同協会

(575)5056

(982)8319

**九州国博国際シンポジウム  
「日韓の古代山城を掘る」**

日韓の研究者が、古代山城に関する講演や研究成果の報告、討論

を行います。

入場は無料です。

日時 3月11日

午前10時～午後5時

場所 九州国立博物館ミュージ

アムホール(太宰府市石坂

4-7-2)

定員 300人(申込先着順)

申込方法 ハガキかファックス、

Eメールで郵便番号、住所、

氏名(ふりがな)、年齢、電話

番号を伝える

申込・問い合わせ先 国際シンポ

ジウム事務局 千81000

01福岡市中央区天神1-

9-17(株)コングレ内)

(716)7116

(716)7143

kyuhaku-symp@congle.co.jp

**受講生募集  
KBC点字教室**

期間 4月4日～6月20日の毎週

火曜日(計12回)

時間 午前10時～正午

場所 KBC会館4階会議室福

岡市中央区長浜1-1-34)

参加費 無料

定員 20人(申込先着順)

申込方法 3月1日 午前9時30

分以降に電話で申し込む

申込・問い合わせ先 KBC開発

(株)点字教室係

(751)4070

(715)1148

**5月生まれの  
赤ちゃん募集中**

写真は、赤ちゃんの顔が大きく写っているもので、裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)生年月日、住所、電話番号を書き、情報公開広報担当まで郵送してください。対象年齢は3歳までで、4月3日 までの到着分の中から抽選で決定します。



ながさきむねと  
長崎宗人ちゃん(春日公園)  
平成17年3月8日生



さかいゆうた  
坂井優太ちゃん(下白水北)  
平成15年3月26日生



まつもとともちか  
松本桃果ちゃん(下白水北)  
平成16年3月22日生



いしだはな  
石田葉那ちゃん(平田台)  
平成16年3月15日生

## Y.Yくらぶ ワードでチラシを作ろう

パソコンのワードの基礎を学び、チラシ(案内状)を作ってみませんか。

日程 3月18日・25日(計2回)

時間 午前9時45分～11時30分  
場所 クローバープラザ4階OA  
ルーム(原町3-1-7)

費用 2000円  
別途、テキスト代として510円必要です。

定員 20人(申込先着順)  
申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同クラブ  
鈴木 鈴木

☎0942(34)2871(FAX兼用)

## 受講生募集 中国語実用会話講座

期間 4月～平成19年3月  
コース・定員・日時

入門(初心者)コース 20人  
金曜日 午後6時30分～7時40分

初級会話コース 20人  
火曜日 午後6時30分～7時40分

中級実践会話コース 10人  
金曜日 午後7時50分～9時

上級会話・ヒアリングコース

10人

火曜日 午後7時50分～9時

場所 春日市社会福祉センター中  
会議室(昇町3-10-1)

講師 李 霜華さん(福岡漢語学院  
院学院長)

受講料 月額3500円(3ヵ月  
分前納)別途入会金1000円)

申込方法 3月25日(必着)まで  
に、ハガキか電話、ファックスで住所、氏名、電話番号、希望コースを伝える

申込・問い合わせ先 同講座事務局  
局 間 祐一(〒816-0855  
5天神山3-1-88)

☎(582)2769(FAX兼用)

初心者大歓迎  
やきもの作り教室

手びねりで茶わんや湯飲みを作ってみませんか。作った作品は窯で焼いて、後日お渡しします。

日時 4月8日  
午前9時30分～11時30分  
午後1時30分～3時30分

は、課題作陶(今月は湯のみ)です(小学生以上が対象)。

場所 のぼり窯体験広場(白水ヶ丘1-4)

参加費(材料費) 粘土500gあたり300円

定員 各15人(申込多数の場合抽選)

申込方法 3月8日～24日

に、電話かファックス、または直接窓口で住所、氏名、電話番号、年齢、小学生以下のみ(希望時間)か( )を伝える

小学生以下は保護者同伴で参加してください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

☎(501)1144  
FAX(573)1077

入塾者募集  
厚生労働省「若者自立塾」

無就学・無就労のおおむね16歳～35歳の人が対象です。

合宿形式で、資格取得や人間関係構築を学びながら、就学・就労を目指します。

期間 4月5日～7月4日  
(3ヵ月間)

6月、9月、12月開講の講座もあります。

場所 学校法人久留米セミナー  
ル御井(久留米市御井町打越2018)

費用 30万円

定員 20人

申込方法 3月29日までに、入学願書を提出する

入塾説明会  
説明会後、個別面談も行います

## やよいの 風に乗って

今回は、平成17年11月11日～17日の1週間を通して行った利用状況調査結果をみましょう。

1週間の利用者数(累計)

便別ランキング(乗換客を除く)

1位 第1便(午前9時発)  
2位 第5便(正午発)  
3位 第2便(午前9時45分発)

(内はバスセンター発の時刻)

1日に運行する14便のバスの中で、一番利用者が多いのは第1便。グラフからも、早朝の利用者が多いことが分かります。

逆に、一番利用者が少ないのは、最終の14便(午後7時発)。夕方は、需要が少ないようです。

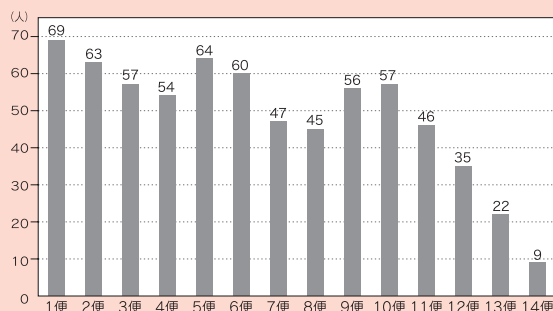
これらの結果は、利用者の多くが、高齢者や子どもであるためだと考えられます。特に最終便は、1台あたり約2人という状況で、利用者の需要にこたえているとは言えません。

これを踏まえ、今後、運行時間帯の見直しを検討します。

お問い合わせ先 都市計画課

☎(584)1111  
FAX(584)1143

3便別利用者数(11月11日) 17日の累計(乗換客を除く)



参加は無料です。

期日・場所  
3月12日  
まどかぴあ会議室1(大野城市曙町2-3-1)

市曙町2-3-1

3月17日  
クローバープラザ503研修  
室(原町3-1-7)

時間 午前9時30分～正午

申込方法 電話かEメールで、

氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同セミナー  
ル若者自立塾事務局

☎0942(44)0459(FAX兼用)  
jritsu@kusemi.ac.jp

http://www.kusemi.ac.jp/jritsu/



～リサイクル推進と処理費用負担の公平化を目指して～  
**4月から家庭ゴミ処理費用の有料化**

**3月から新指定袋を販売**

3月から、「春日市指定ごみ袋取扱店」の表示のある店(スーパーや薬局、コンビニなどで、新しい指定袋の販売を開始します。

なお、3月中に新しい指定袋を利用してゴミを出すこともできます。



このステッカーが貼ってあるお店で販売します。

家庭用新指定袋(税込み)

袋の種類	大(45)	中(30)	小(15)
燃えるゴミ(10枚)	450円	300円	150円
陶器・金属(5枚)		150円	
びん・カン(5枚)		75円	

問い合わせ先 環境対策課 ☎(584)1111 FAX(584)1147

**採用試験を行います  
 予備自衛官補(一般・技能)**

対象 日本国籍を有する次の人  
 一般 18歳以上34歳未満の人  
 技能 18歳以上53歳以下55歳未満の人(技能によって変わる)  
 いずれも、平成18年7月1日現在です。  
 試験日 4月16日～18日  
 応募期限 4月8日 まで  
 問い合わせ先 自衛隊春日募集事務所  
 ☎(591)7450(FAX兼用)  
 URL http://www.fukuoka.plojida.go.jp

**福岡県住宅供給公社  
 県営住宅入居者募集**

空き家がある県営住宅の入居者を募集します。  
 申込期間 3月1日～9日  
 詳しくは、市管財課やいきいきプラザ(昇町1-120)にある募集案内書を見てください。  
 申込問い合わせ先 同公社県営住宅管理部  
 ☎(713)1683  
 FAX(722)1181



OTHER  
**その他**

**ご協力ください  
 労働力調査**

総務省は、国民の就業実態を調べるため、労働力調査を行っています。この調査結果は、雇用・失業対策の基礎資料となります。  
 調査の対象となった世帯には、県知事が任命した調査員が訪問します。  
 ご協力をお願いします。

問い合わせ先 県調査統計課生活統計第一係  
 ☎(643)3186  
 FAX(643)3192

**戦没者の妻、父母・祖父母への  
 特別給付金**

対象 戦没者の妻または父母・祖父母で、平成15年4月1日現在、恩給法による公務扶助料や、援護法による遺族年金などの受給権を有する人  
 父母・祖父母は、戦没者死亡後から平成15年3月31日までの間に、同姓の子または孫(自然血族)を有するに至らなかった場合のみです。

請求期限 3月31日 まで  
 請求期限を過ぎると、権利が消滅し、給付を受けることができなくなります。

申請受付期間 3月10日～4月11日  
 申請・問い合わせ先 税務課市民税担当  
 ☎(584)1111  
 FAX(584)1141

**春日市商工会  
 新会社法「概要説明会」**

今年から施行される新しい会社法について、コストや運営面、具体的な対応、改善策を説明します。参加は無料です。  
 日時 3月17日  
 午後7時～8時30分  
 場所 同商工会(伯玄町2-24)  
 申込方法 3月1日 以降に、電話がファックスで、住所氏名、電話番号を伝える  
 申込・問い合わせ先 同商工会  
 ☎(581)1407  
 FAX(575)0702

**商品としての中古軽自動車  
 軽自動車税の課税免除**

中古車販売業者などが商品として所有している中古の軽自動車などについては、軽自動車税課税免除制度があります。  
 対象となるのは、古物商の許可を受けた販売者が所有する軽自動車などで、免除を受けるには申請が必要です。

申請方法など詳しくは問い合わせてください。

**身分証明書が必要  
 住民異動届**

転入や転出届など住民異動の際には、本人確認のため、身分証明書の提示が必要です。  
 提示してもらう「身分証明書」  
 官公署発行の顔写真付き身分証明書(運転免許証・パスポート・住基カードなど)で本人確認を行います。

**代理人による届け出の場合**

代理人による届け出の場合も、同様の方法で、代理届出人の本人確認を行います。  
 なお、代理人が同一世帯でない場合は、異動者本人の委任状も必要です。委任状がない場合は、異動者本人に確認の通知を郵送します。

問い合わせ先 市民課  
 ☎(584)1111  
 FAX(584)1141



## お祭りに遊びにおいで!

毎年恒例の春のお祭り。今年も、各館趣向を凝らした内容が盛りだくさんです。ぜひ遊びに来てください。



### 須玖「ぼうけんまるまつり」

内容:和太鼓演奏、ラスカルマーチング、ビンゴ大会

### 光町「光の国フレンドパーク」

内容:ゲームコーナー、ふれあい動物園、福引き会など

### 毛勝「毛勝フェスタ」

内容:ふれあい動物園、よさこい踊り、フリーマーケット、ゲームコーナーなど

毛勝フェスタのお手伝いをしてくれる小・中学生募集中。11日と26日(いずれも午後2時~4時)に準備をしますので、参加してください。また、フリーマーケット出店者も募集しています(6店舗)。

3月 行事予定表	すく 須玖児童センター ☎(573)2431 ☎(584)7739 須玖南2-120(すくすくプラザ内)	ひかりまち 光町児童センター ☎(501)7014(☎兼用) 光町2-180-4	けかつ 毛勝児童センター ☎(581)6614(☎兼用) 大土居1-38
	4日(土)		かんたん工作&たのしいおはなし 午後3時~4時
5日(日)	屋上DEあそぼ 午前10時30分~正午 雨天中止		やきもの体験教室 午前10時~正午 15人、100円、場所:のぼり窯体験広場 ㊤
8日(水)	たのも~!道場やぶり 午後4時~5時 5歳以上		すくすく育児相談 午前10時~11時30分 おもちゃ図書館 午前10時~正午
11日(土)	おはなしはじまるよ㊤ 午前11時~11時30分 インラインスケート教室 午後1時30分~3時30分、10人 ㊤	遊びの出前児童センター 午前10時30分~正午、場所:春日野小多目的ホール	あそびの出前児童センター 午前10時~正午、場所:春日西小フレンドホール
12日(日)	おまたせ!トランポリン 午前10時30分~11時30分		かんたんクッキング(クレープパーティ) 午後2時~3時30分、12人、100円 ㊤
15日(水)			親子サロン 午前11時~11時40分
18日(土)	和紙で花作り(ガーベラ) 午後1時30分~3時30分、10人、200円 ㊤	光の国フレンドパーク 午後1時30分~午後4時30分 ふれあい動物園(小雨決行) 午前10時30分~正午、午後1時~4時 ポニー体験乗馬は午後1時30分~(50人)	スリッパとばし競争 午前10時30分~11時30分
19日(日)			サイエンス実験室(アイスクリーム作り) 午後2時~3時、200円、10人 ㊤
23日(木)	屋上DEあそぼ 午後4時~5時 雨天中止	卒業生限定!ゲームDEお菓子パーティ 午後1時~3時、小学校卒業生、30人、100円 ㊤	祝卒業!スポーツ大会 午前11時~午後1時 小学校卒業生、30人 ㊤
24日(金)	おまたせ!トランポリン 午後3時30分~4時30分	たのも~!道場やぶり 午後3時~4時	
25日(土)		スゴ技(ワザ)先生の一輪車教室 乗れない人:午後3時~4時 乗れる人:午後4時~5時 各10人 ㊤	めざせオリンピック 午後2時~3時
26日(日)	おはなしひろば 午後3時~3時30分		
29日(水)	ぼうけんまるまつり 午後2時~4時		毛勝フェスタ 午前10時~午後3時
30日(木)	屋上DEあそぼ 午後4時~5時 雨天中止		
親子向け 「遊びの広場」	ヨチヨチひ・ろ・ば(0~1歳児向け) ニコニコひ・ろ・ば(2~3歳児向け) ルンルンひ・ろ・ば(2~3歳児向け)	須玖:16日、光町:9日・16日、毛勝:8日 須玖:9日、光町:8日・10日・15日、毛勝:9日 毛勝:16日(上白水公民館)	午前11時~11時40分
伝言版	<p>〇〇している行事は、幼児も参加出来ます。保護者同伴で遊びに来てください。 表中の金額は参加費(材料代や交通費)です。 ㊤は申し込みが必要な行事です。3月1日(水)午後5時以降に申し込んでください。(電話可・小学生以上は本人が申込) なお、申し込みは1人1行事までとし、行事によっては市外の人は参加できない場合があります。 天候により、中止または内容を変更することがあります。問い合わせてください。</p>		
開館時間	午前10時~午後5時	休館日	6日、13日、20日、21日、27日、28日

曇りのち

晴れ

いりべりよつた  
入部綾太さん

(春日小学校5年)

# 昇龍旗争奪全国選抜少年剣道大会 個人戦優勝・団体戦3位の快挙



「5年生最後の大会だったので、タイトルを取りたかった。一生懸命練習してきたので、優勝できてうれしい」と喜びを語るのは、入部綾太さん(春日聖剣会所属)です。  
入部さんは、1月7日～9日、岡山県倉敷市で行われた、平成18年昇龍旗争奪全国選抜少年剣道大会

(昇龍館一福道場主催)で、個人戦小学生5年生の部参加384人で優勝、団体戦小学生の部参加208チームで3位入賞と、素晴らしい成績を上げました。

当日は、体がよく動き、竹刀もよく振れていたそうで、「背が低くあまり得意ではない『飛び込み面』がよく決まって気持ちよかったです」と、入部さんは振り返ります。

個人戦は、大会ルールにより一本勝負(通常は二本勝負で、先に二本取った方が勝ち)。一本取られると即敗退のため、「集中して試合に臨みました。また、リラックスして普段の練習とおりの力を出すようにも心掛けました」とのこと。この集中力と冷静さが、今回の優勝を勝ち取った要因のようです。

入部さんが剣道を始めたのは幼稚園の年長の時。「兄が剣道をやっていて格好よかったですから。それで、自分もやりたいと思いました」と、そのきっかけを語ります。

それ以来、春日小学校体育館で週3回、稽古を重ねています。「練習はきついです。でも、楽しい。強くなるためにも、練習が大切ですから」と、その意識の高さに感心させられます。指導者の原田博利



団体戦小学生の部3位の春日聖剣会。前列右から、入部綾太(先鋒)、平田大祐(次鋒)、平田佳樹(中堅)、後列右から那須隆宏(大将)、平野拓人(副将)。

さんも、「幼稚園のころから剣道が好きでたまらない子でした。よく稽古をし、上達も早いです」と評価します。

また、入部さんは、「いい仲間巡りに会えました。練習も楽しいけど、友達と会つのも楽しい」と語ります。保護者たちも、「本当にチームワークがいいんです。団体戦も、励まし合いながら勝ち進みました」と語るほどで、仲間と切磋琢磨してきた結果が、今回の成績となったようです。

元気があって、負けん気が強い入部さんは、4年生の時から先鋒を担当。6年生のこの春からは、大将としてチームを引っ張ります。

今後の目標を尋ねると、「全日本少年剣道練成大会、全日本剣道道場連盟主催」での優勝です」と、熱く決意を語ってくれました。

散歩道



## ◆変異する悪意

火災は、人の生命と財産を奪う恐るべき災害である。そして、放火は卑劣な犯罪である。春日市と那珂川町では、昨年から、放火事件が続発している。市職員、そして消防団員として激しい憤りを感じる。江戸時代において放火は重罪であり、幕府が摘発にあたったという記録がある。これを題材にした小説などでは、主人公らの捜査によって、犯罪の動機が鮮やかに暴かれていく。現代の捜査技術は、情報の整理や犯罪心理の分析などの面で格段に進歩したが、これが追いつかないほどに、動機をはじめ難解な事件が多発している。まるで、病原体が抗体ワクチンの力を上回る毒性をもって変異するかのよう。市内で発生した放火事件の犯人の内面に潜むもの…。これもまた、病原体のような性質のものなのか。いずれにせよ、憎むべき敵であることは間違いない。

㊦

## 光町児童センター

### 「豆まき」で鬼を退治

節分の日を挟んだ2月2日～4日、光町児童センターで「豆まき」が行われ、多くの来館者でにぎわいました。

2日と3日は、親子で楽しめる幼児向けの内容で行われ、親子計109組が参加。鬼のお面を作ったり、心の中に住む鬼を題材にした紙人形劇を見たりと、親子で楽しいひとときを過ごしました。

豆まきを始めると、同センターの職員演じる鬼が登場。子どもたちは、鬼を退治しようと、小さな手いっぱい豆を握りしめ、鬼に向かって勢いよくまきました。すると、怖い鬼は優しい鬼に変身。子どもたちは大喜びでした。

また、4日は、小学生向けに、豆まきや節分クイズ、カード探しを実施。カードを見つけた子には、職員特製のり巻き(中身は食べてのお楽しみ)が配られ、みんなおいしそうに食べていました。



## 喜びを胸に・・・

### 第14回弥生の里児童画大賞展授賞式

「弥生の里児童画大賞展」の授賞式が、1月29日、ふれあい文化センターで行われました。

式典では、銅賞以上の入賞作品45点をスクリーンで紹介。色鮮やかな元気いっぱいの作品に、観客たちは目を奪われていました。

その後、一人ひとりに賞状を贈呈。また、副賞として、受賞作品を陶板にした盾や審査委員自らの作品など、思い出に残る記念品も贈られました。

審査委員長の林紀一郎さん(美術評論家)は、「今回も大変レベルの高い児童画展でした。毎回、審査の度に、子どもたちの描く作品に勉強させられます」と講評。受賞者は、喜びあふれる笑顔を見せていました。

なお、弥生の里児童画大賞受賞作品は、陶板にして、ふれあい文化センターの壁面に永久展示します。



市の人口	1/31 現在
総人口	109,986人 (前月比 -6)
女 56,158人	男 53,828人
世帯数	43,220世帯
転入 362人	出生 84人
転出 411人	死亡 53人

#### 表紙の写真

2月15日、1歳未満児を対象に、いきいきプラザで行われた歯みがき教室の様子。初めての歯みがきに、泣き出してしまう赤ちゃんも!

元気を  
ぱん!!



2月3日 豆まき会  
(光町児童センター)

モデルさんには、この写真を差し上げます。  
連絡してください。

